

市長とトーク



市民の皆さんと市長が対話する取り組みを紹介します。

【詳細】市民の声を聞く課 ☎211-2042

市長と語ろう！ サッポロスマイルトーク

市政に関するテーマについて、市民の皆さんと市長が対話。率直な意見交換を通じて、市政に生かすとともに、参加者に市政への理解や関心を深めていただく取り組みです。

第3回の 参加者を募集！

市長と直接
お話して
みませんか？



▲令和7年度開催時（大学生編）の対話の様子 ※開催イメージ

テーマ 「選ばれるまち」札幌へ 私たちが働く理由、暮らす理由

人口減少が進む中、札幌がより「選ばれるまち」になるために。札幌で働き、暮らす理由などについて、市長と直接対話する方を募集します。

日時 11/17(木)16時～17時30分
会場 市役所10階市長会議室(中央区北1西2)
対象 本市に移住またはUターンして仕事をしている方3人
申込 10/16(金)までに右記コードから。選考あり

申し込み



第1回

「サッポロスマイルトーク★キッズ」 を8/7に開催しました

市長に聞いてみたいことや「こうだったら良いな」と思う札幌の未来について、小学4～6年の参加者と市長が話し合った内容の一部を紹介します。

Q 地下鉄東豊線を栄町駅から丘珠空港まで延伸してほしいです。

A 地下鉄は雪に強く、札幌の街にとって大変重要な交通手段です。しかし、地下鉄を建設するには多額の費用がかかります。家を建ててローンを組むときと同じように、将来困らないように慎重に検討していきたいと思っています。

Q 無料で使えるバスケットボールのコートを屋内・屋外問わず、増やしてほしいです。

A 現在、プロバスケットボールチームのレバンガ北海道と協力して、屋外にバスケットゴールをつくるプロジェクトを進めています。また、冬でも体を動かしやすい場所を少しでも増やすため、大和ハウス プレミストドームを活用したり、学校の体育館を開放するなどの取り組みを検討し、進めていきます。

Q 本が好きなので、新しい図書館をつくったり、古い図書館を改修してほしいです。

A 古くなった図書館などの改修を検討するとともに、学校の図書室を地域に開放するなど、本を読める環境を整えていきたいです。また、8月に北海道大学の敷地内に開館した「こども本の森 札幌・北大」は、天井まで本が並ぶユニークな空間になっており、本を外の芝生に持ち出して読むこともできるので、ぜひ行ってみてください。

Q 札幌市ではどのようなクマ対策を行っていますか？

A クマが身を隠しながら人間の生活圏に近づくことのないように、森との境界に木や草のない見通しのよい場所をつくっています。また、ドローンを使った上空からの監視や赤外線カメラによる行動履歴の観察により、クマが人間の生活圏内にいることを素早く察知するなど、新しい技術を導入して対策しています。



▲対話には計15人の小学生が参加。北海道内の好きな観光地などについても話し合いました